

2023年4月28日

報道機関 各位

「ながさき BLUE エコノミー」
海の食料生産を持続させる養殖業産業化共創拠点
メディア向け説明会のご案内

長崎大学が代表機関として応募した『「ながさき BLUE エコノミー」海の食料生産を持続させる養殖業産業化共創拠点』が、2023年2月、国立研究開発法人科学技術振興機構の「共創の場形成支援プログラム」の地域共創/本格型に採択されました。今後、最長10年間にわたり、本プロジェクトのビジョンである「養殖 DXの推進により、若者が集まり活気づく海と生きる地域社会の実現」を目指して、長崎県や長崎県内企業と連携した取組みがスタートします。本プロジェクトを通して、養殖事業を環境負荷の低い持続可能な産業として確立させ、日本と世界の人々の健康に貢献する持続的水産食料生産の拠点となることで、水産部長崎県の躍進を図っていきます。

このたび、長期にわたるこのプロジェクトのスタートにあたり、プロジェクトの概要、地域連携の在り方や将来像などをご説明する場を設けます。地域連携には報道機関の皆さまもご協力も不可欠と考えております。ぜひ、説明会にご来場いただき、意見交換もさせていただきたくお願い申し上げます。

日 時：2023年5月10日（水）11:00~12:00

会 場：長崎大学 文教キャンパス 事務棟 第2会議室

説明者（予定）

国立大学法人長崎大学（プロジェクト代表機関）

理事（研究・社会連携・戦略企画担当）	永安 武
海洋未来イノベーション機構長	征矢野 清（プロジェクトリーダー）
海洋未来イノベーション機構コーディネーター	室越 章（副プロジェクトリーダー）
海洋未来イノベーション機構機構長特別補佐	桑原 浩一（プロジェクトリーダー補佐）

/長崎県水産部企画監

長崎県（プロジェクト幹事機関 自治体）

水産部 部長 川口 和宏

協和機電工業株式会社（プロジェクト幹事機関 企業）

代表取締役 坂井 崇俊

11:00~11:30 説明・発表 1, プロジェクトの全体像（概要説明）
2, このプロジェクトを長崎で行う意義
3, 地域連携の必要性と、描く将来像
4, 報道機関の皆様にお願ひしたいこと

11:30~12:00 質疑応答

【本リリースに関するお問い合わせ先】

国立大学法人長崎大学 広報戦略本部

095-819-2007（直通） MAIL: kouhou@ml.nagasaki-u.ac.jp